

武庫庄



令和8年1月16日

君は、ヒーローになれる

穏やかで晴れやかな空の下、令和8年の輝かしい幕開けとともに、一年の総仕上げとなる三学期がいよいよスタートしました。

校門を通る子ども達の「おはようございます！」「おめでとうございます！」という元気な声が響き、静かだった校舎に活気ある日常が戻ってきたことを、教職員一同、何よりも嬉しく感じております。ご家族の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、始業式では、子ども達に人気のアニメ『僕のヒーローアカデミア』のエピソードを引き合いに出し、本校の教育目標について話をしました。主人公のデクくんは、ヒーローに強く憧れながらも、生まれつき特別な力を持ち合わせていませんでした。周りから「無理だ」と言われ、悔し涙を流す日もありましたが、彼は決して投げ出しませんでした。いつかチャンスが来た時のために、自分にできること——ヒーローの分析や勉強を、毎日コツコツと積み重ねていたのです。そんな彼の「あきらめたくない」という強い思いと、目の前の困っている人を助けようとした勇気が、やがて「君は、ヒーローになれる」という言葉を引き寄せ、運命を大きく変えていきました。

本校の教育目標は、「武庫庄プラス1 ～今日よりも明日を良くする心を創る～」です。デクくんがノートを書き続けたように、昨日の自分に何か一つ「プラス1」の努力や勇気を積み重ねること。その小さな積み重ねこそが、自分の未来を、そして周りの誰かの明日を良くする力になります。

子ども達には、「自分には無理かも」と思うことがあっても、「今、自分にできるプラス1」を一生懸命に続けてほしいと思います。その姿こそが、もう誰かにとってのヒーローなのです。

三学期の合言葉は、「更に向こうへ プルス・ウルトラ(Plus Ultra)」。

今の自分に満足することなく、もう一歩、もう一工夫。失敗を恐れずに挑戦する子ども達を、教職員一同、全力で支えてまいります。

今学期も本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

